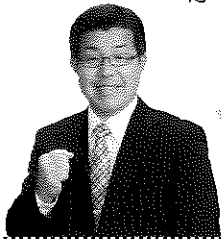


かすみがうら市議会議員

川村成二

議員活動ニュース



かすみがうら市の 明日のために

自 宅：かすみがうら市下稲吉3351-18
TEL/FAX 029-832-2601 (下原区第13班)
E-mail: s_kawamura_jo@yahoo.co.jp
連絡所：日立建機労働組土浦支部
TEL:029-831-5337 FAX:029-831-0099

平成28年第4回定例議会から

平成28年第4回定例議会は、12月6日から22日までの会期で、議案13件、請願・議員発議などの審議を行いました。また、一般質問に登壇し、市政運営の適切・的確な判断とかし取りを求めました。

一般質問の 主な質疑

「道の駅」等による 地域活性化策の長 期的展望について

質問 合併して12年が経過する現状にあつて、市全体が一つになり得る、魅力ある戦略の具体策が提案されていない。

常陸大宮市は昨年3月、常陸太田市は同7月に「道の駅」が誕生し、多くの観光客が訪れ、活性化の起爆剤となっている。二市の人口は約四万二千人と約五万人で本市と大差ない市勢にあつて、どのような理念や構想から実現できたのか、大変興味をそそられる。茨城県内の「道の駅」は13カ所開設されて

いるが、県南地域には建設されていない。

本市は、常磐自動車道千代田石岡ICに近接して国道6号が通る交通機能に加え、豊かな自然資源が産業として確立されている産業機能などをあわせ持つことから、「道の駅」に最適な環境にある。

「道の駅」は、市のシンボル、地方創生の起爆剤となるとともに、周辺自治体や首都圏に大きなインパクトを与えることができることから、地域活性化策の長期的な展望として公言すべき価値ある施策と考える。



「道の駅」常陸大宮の店内 「道の駅」常陸太田の店内

回答 「道の駅」は非

常に大規模な用地が必要となることから、新規用地の取得とあわせ既存施設の有効利用も当然検討すべきと考えます。一方、集客面から、幹線道路沿いへの設置も重視すべきことから、近隣市の道の駅整備計画なども考慮しながら、最適地への最適規模での設置を検討していく必要があるとす。さらに、人口減少社会において、通過人口による利用だけでは、安定的な運営は難しく、広く住民にも利用いただける地域拠点としての整備も想定すべきで、市による費用負担や効果も踏まえ、持続可能な運営が行われる検討が必要です。

課題は非常に多いが、地方創生に向けた情報発信拠点として、また

地域内外の人々が集う交流拠点として、市の顔となり得る施設の整備は大変有益であると認識しております。

質問 平成26年の財

政力指数は、常陸太田市0・412、常陸大宮市0・442に対し、本市は0・633と財政力から見ても決して不可能な状況ではない。「道の駅」のような大構想は、市長が公に具現化して、初めて進めていけるものである。

回答 「道の駅」の提

案をいただき、大変心強く思っている。「道の駅」は、全国的に千カ所ぐらいあり、地域活性化も含めたさまざまな拠点となっている施設ですので、さまざまな角度から検討して、判断したい。

「神立停車場線」に 関連する市独自の 取り組みについて

質問

神立停車場線は幅員が18mある大型道路で、ポケットパークも併設されると聞いているが、市民から

透明、「道路用地への売却で土地が分断され、利活用しづらい狭い土地が残る」などの声が届いている。停車場線整備にあわせ、周辺地域の環境改善につながる整備を計画的に行うことが必要と考える。

回答

既設道路は交差点で結ばれ、交通の安全と円滑を確保するため、その果たす役割はきわめて大きい。よつて、交通需要・交差点形状等を十分に検討し、施工前の交通体系は保持されます。

ご指摘の分断された残地についても考えなければならぬが、補助事業としての制約により、認可区域外の買収はできないことや、整備場所、範囲にも限界があることから個々の残地はご希望に沿えないところではあります。

質問

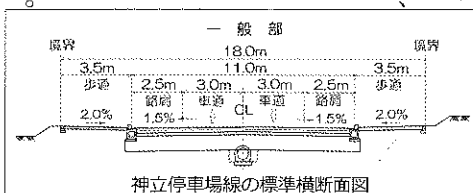
売却により細分化された土地は、隣接する土地とあわせ、市が購入し公園化することで、市街地に不足する公園の拡大が図れる。道路整備にあわせ公園環境を整備するこ

とがコスト面でも効果的である。

回答

本事業は、単に道路を整備するものではなく、経済活動も鑑み、市街化を誘導する責務を要した建設事業となります。具体的には、都市交通施設機能面から車道より広い自転車歩行者道の幅員は3.5m、都市防災機能面から歩道と車道の間に片側2.5mの停車帯を設け、市街化誘導機能面から、大型店舗や商業店舗の出店が可能となるよう用途の変更を行います。

2カ所のポケットパークは、人口過密地域でもあることから災害用の備品を置くスペースの確保、さらにゆとり空間の整備として、ベンチや日よけ、水道、照明等の整備を考えています。



神立停車場線の標準横断面図

「千代田庁舎」正面玄関に手すりの設置について

質問 市民から「千代田庁舎玄関の階段でつまずいて怖い思いをした。手すりがあると良い」との話を聞いた。普段あたり前のよう

に利用している階段ですが、高齢の方や障害がある方には、危険な要素が隠れており、階段を円滑に移動するためには、2006年に施行されたバリアフリー新法



改善を求めた千代田庁舎正面玄関

を踏まえた安全な全方策として、手すりの設置が必要である。

回答 庁舎を初めてする公共施設は、不特定多数の方が利用する施設であり、利用者の安心・安全は非常に重要です。千代田庁舎の玄関前階段への手すりの設置は、安全性確保ということ、早々に対応をさせていただきます。

質問 高齢者、障害者の移動などの円滑化促進に関する法律、いわゆるバリアフリー新法が施行された'06年以降に、本市では歩道に交流センターを建設している。しかしながら、この施設には2階へのエレベーターや駐車場からのスロープがないまま行政主導で計画が進められていたが、議会の指摘により、エレベーターとスロープ等の費用を追加補正した経緯があった。

回答 バリアフリー新法については、一定の認識はあったと考えられます。しかし、建築コンサルタント業務を委託して、法に基づき設計が行われてきた中で交流センターは、規模要件により努力義務であったため、エレベーターやスロープなどを設置せずに設計施工し、結果的に建築確認の検査にも合格をしたものです。その後、お年寄りや障害のある方も、安全に利用できる配慮が必要との議会の指摘をうけ、改善することができました。

質問 千代田庁舎の正面玄関には車椅子用のスロープもあるが、高齢者の方が利用することを想定した手すりは設置されていない。また、車椅子を利用する方がそのスロープから正面玄関に移動するまでには、階段側への転倒の危険性も考えられることから、転倒防止機能を兼ね備えた手すりも必要と考える。

回答 今回質問をいただき改めて確認をしたが現状ではスロープの端から脱輪をして転倒する危険性もありますので、その防止と安全性を確保するため、階段の手すりとおわせ取りつけを検討したい。

質問 今回の事例は窓口で対応する職員が千代田庁舎に来庁された市民の情報としてキヤッチできれば、事前に察知できる危険予知事例であり、民間でいう「ヒヤリ・ハット」事例と言えます。

職員による窓口での情報収集や情報の共有化ができる体制づくりが必要ではないか。

回答 ご指摘は、職員に求められる要件の一つ「常に市民の立場で考え、市民満足度を高める市民感覚にあたる」と思います。今後は、個人のコミュニケーション能力の向上とあわせ、ご指摘の個人の気づきを促し「ヒヤリ・ハット」ということで、全庁的に共有し、敏感に対応できるように体制づくりに取り組みたい。

質問 千代田市成人式が一月八日に千代田講堂で開かれました。今年の新成人は四三一名。

回答 千代田講堂の設置及び管理に関する条例の制定

議案第71号

議案第70号

議案第6号

議案第70号 公の施設の使用料等に関する条例の制定

要旨 市民が利用する施設の使用料について、適正化を図り、施設間の均衡の確保と市民の自

議案第71号 千代田講堂の設置及び管理に関する条例の制定

議案第6号 奨学金制度の改善と教育費負担の軽減に関する意見書

委員会の意見

意見書抜粋

可決議案から

議案第70号

議案第71号

議案第6号

可決議案から

議案第70号

議案第71号

議案第6号

可決議案から

議案第70号

議案第71号

議案第6号

委員会の意見

意見書抜粋